

中小学校だより

学び合う子 心豊かな子 元気な子

平成28年9月1日

瑞穂市立中小学校 校長 古川 文行

「あきらめないで、やり抜く！」2学期にしよう。

先日、20日の「親子清掃」誠にありがとうございました。大変学校が美しくなり、気持ちのよい2学期のスタートを切ることができました。これからもご理解・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

さて、夏休みは、「早ね、早おき、朝ごはん」にこだわり、家族みんなでおいしい朝ごはんを食べられたでしょうか。思い出に残る体験がいっぱいできたでしょうか。

また、リオのオリンピックもありました。日本人の活躍に一喜一憂し、感動し、時間を忘れ、朝まで応援することもありました。そんな中で特に感動したことの一つに、女子卓球の団体戦で銅メダルを取った場面がありました。苦しんで苦しんでとれた銅メダル。「決してあきらめない」たくましさ。そしてチームワークのよさ。ぜひ子どもたちにも伝えていきたい「生き方」だと思いました。

今のところ、休み中に大きな事故等も起きておりません。みんなが元気に生活できたことを何よりうれしく思っております。長い夏休みを終え、今日から2学期のスタートを切りました。みんな、元気にやる気をもって登校できました。とてもよいスタートができたと思います。

始業式では、自分で決めたことを「あきらめないで、やり抜く」ことの大切さを話しました。苦しくても、あきらめないで努力を続けていけば、必ず力となって帰って来ます。新しい自分を発見することができます。身近な目標（例えば、家の手伝いを2学期間続ける。）でもいいと思います。ぜひ応援してあげてください。校長先生はみんなのがんばりを楽しみに見えています。期待していますよ。

PTA奉仕作業、ありがとうございました！

暑い中、ご協力ありがとうございました。運動場の雑草、側溝の泥などすっかりきれいになり、気持ちよく2学期が迎えられました。

おうちの方と共に子どもたちも一生懸命に活動していました。夏休み中には、地域のクリーン活動や、お祭りでも子どもたちが活躍していました。これらの活動をボランティアカードに記録することは、活動の意義を確認したり、子どもの自己肯定感を高めたりすることになります。忘れずに記録するよう、ご家庭でも声をかけていただくとありがたいです。

